



献されております。この独創的な事業を生み出す力と、計画実行する行動力に常に感銘を受けております。松本クラブは本年度のテーマを「新しい日常を楽しもう。ロータリーライフを楽しもう。」とし、出席しやすくわかりやすい例会運営を目指します。またクラブのメンバーが 2600 地区のガバナーを務めさせていただきます。折井ガバナーの取り組みの一つとして「古着 de ワクチン」エンドポリオキャンペーンを開催します。貴クラブもこのキャンペーンに賛同していただけたらと幸いです。



**松本城 R C : 山崎圭子  
会長、征矢芳友幹事**

私は浅間温泉の旅館の女将をしておりますが、貴クラブには長年「浅間温泉 ほとたるの里づくり」にご尽力を頂き感謝しています。おかげで今年は無数の蛍の飛翔が見れ、多くのお客様に喜んで頂くことができました。

我がクラブは、損益分岐点の20名を下回り18名での今年度のスタートとなりました。そのため経費削減を図るとともに来年度は創立30周年を迎えるにあたり、クラブをどのように存続させていくか皆で意見を出し合いながら考えていこうと、今年度の会員卓話のテーマを「私とロータリークラブ」としました。さらにここ数年取り組んできた「子供ふれあいプロジェクト」を継続発展すべく、障害者の団体からの申し出も踏まえ障害者も今まで関わってきた健常児も加えて、共に作り上げる「みんなの音楽祭(仮称)」を開催することと致しました。来年2月3日キッセイ文化ホールです。その節には宜しくお願い致します。

我がクラブは、損益分岐点の20名を下回り18名での今年度のスタートとなりました。そのため経費削減を図るとともに来年度は創立30周年を迎えるにあたり、クラブをどのように存続させていくか皆で意見を出し合いながら考えていこうと、今年度の会員卓話のテーマを「私とロータリークラブ」としました。さらにここ数年取り組んできた「子供ふれあいプロジェクト」を継続発展すべく、障害者の団体からの申し出も踏まえ障害者も今まで関わってきた健常児も加えて、共に作り上げる「みんなの音楽祭(仮称)」を開催することと致しました。来年2月3日キッセイ文化ホールです。その節には宜しくお願い致します。



**【雑誌評論】 越場達祐委員長**

横版 P7 指定記事 RI 会長メッセージより。ゴードン R マッキナリー会長は今年度メンタルヘルスを支援するためのプロジェクトを優先的に行う。これは会長の過去の悲しい経験より強い思いがあり、心の健康と幸せについての論議の価値と予防的ケアと治療が一人の命を救いそれが世界に平和をもたらす、そしてその障害を取り除き人と人は強い絆と目的意識でつながる。それはロータリー活動も同様で、素晴らしいクラブ体験を提供できるようにリーダーが尽力すれば、より多くの会員の維持と入会候補者がロータリーに関心を持ってくれるとのこと。P8 指定記事、倫理観を実践に移すより RI 会長の言葉「ロータリーは人々を支援できる素晴らしい手段です。またロータリーのおかげで世界中に友人ができ、この世界をよりよく理解できるようになりました。人として成長することもできて、その全てが私にとってはロータリーの魅力となってい

て、それを他の人々とも分かち合いたいと思うのです」P27 松本 R C 折井正明ガバナーの記事。P57 指定記事 2024 年ロータリー国際大会シンガポールで開催。ロータリー財団委員長からのお願いは、ロータリー会員の 80%以上がポリオプラスに対し寄付していないことや 60%以上がロータリー財団に全く寄付していないこと、140 万人の会員を擁する団体にとって毎年約 100 万人近くの会員が寄付していないこと、この 100 万人が 25 ドル(約 3460 円)を寄付するだけでどれほど大きな違いを生み出すか皆様一人一人にロータリー財団への寄付目標の設定をお願いしている。

て、それを他の人々とも分かち合いたいと思うのです」P27 松本 R C 折井正明ガバナーの記事。P57 指定記事 2024 年ロータリー国際大会シンガポールで開催。ロータリー財団委員長からのお願いは、ロータリー会員の 80%以上がポリオプラスに対し寄付していないことや 60%以上がロータリー財団に全く寄付していないこと、140 万人の会員を擁する団体にとって毎年約 100 万人近くの会員が寄付していないこと、この 100 万人が 25 ドル(約 3460 円)を寄付するだけでどれほど大きな違いを生み出すか皆様一人一人にロータリー財団への寄付目標の設定をお願いしている。

縦組 P4 女性がより活躍できる組織・社会づくり。ひと昔まえと違い、少子高齢化により女性の職場での地位は少しずつ向上しているが世界的なジェンダーギャップ指数は逆に下がっている。日本も少しずつ改善はされているが世界的にはさらに女性の地位向上は進んでいない。日本では女性が活躍できない要因として子育てが関係していると言われるが世界的には女性が活躍している国は出生率が高い。結論として勤務時間が女性の向上を阻んでいるのではないかと。働き方改革が始まり長時間労働の減少、急に休めるような融通が利く職場環境。多様な働き方をしている人が公平に扱われることなどの改善が必要である。縦組 P17 「決議 23-34」より第 1 条「最も奉仕するものは、最も多く報われる」第 2 条奉仕の理論を団体で学び、奉仕の実践例を団体に示し、奉仕の実践を個人で行い、奉仕の理念と実践を一般人に受け入れてもらう。第 3 条奉仕理念の育成と普及、クラブの拡大援助・運営の管理、情報伝達およびクラブ運営と社会奉仕活動の標準化。第 4 条奉仕する者は行動しなければならない。第 5 条クラブが地域社会に適した奉仕活動を選ぶ絶対的な権限を持つ、綱領に反したり存続を危うくする活動は禁止。第 6 条他と重複する活動の禁止、大規模活動の制約、宣伝目的的活動に禁止、奉仕活動は原則個人奉仕であり、クラブで行う活動はサンプルに過ぎない、とのこと。

**【点鐘 13 : 30】 永田会長**

**☆第 1 回クラブ協議会が開催されました**



**☆第 1 回 40 周年実行委員会が開催されました**

